



2024.3.29

船長よりファンド仲間の皆さまへ

代表取締役社長 澤上 龍

3月は日本株市場が大いに盛り上がりました。日経平均株価4万円を突破後、スピード調整が来たかと思いきや最高値を再挑戦する展開に。中旬の日銀の金利引き上げ発表も市場は織り込み済みの様相で、終わってみて大きな反応なしという結果でした。

このような高値圏での乱高下もあり、「続伸か急落か」といった見通しを報道すべく、さわかみ投信にも各種メディアから取材依頼が来ました。テレビ東京のWBSこそ都合悪くお断りしましたが、NHKや日経新聞の取材を受けた際、報道を超えた何かを感じました。

皆さまのさわかみファンドは、チームにて相場見通しや運用方針について健全に議論を重ね、どのような状況になろうとも対応可能なポートフォリオを組んで待ち構えております。どうぞご安心ください。

ところで市場隆盛を背景に投資詐欺も増えているようです。さわかみファンドは専用の方法でしかお取引できず、また弊社はさわかみファンド以外の投資案件の勧誘は一切行っておりません。「さわかみ投信」または「澤上篤人」などの名を騙り、知らない口座に振り込んで欲しいという話は詐欺です。ご注意ください。弊社でも注意深く対策を実施してまいります。

今月の航海日誌

取締役最高投資責任者(CIO)兼 運用調査部長 黒島 光昭

皆さまのさわかみファンドは、基準価額40,000円を超え、純資産総額を更新する場面(3月22日時点、4,467億円)がありました。市況の過熱感是否めませんが、現金を含めた資産配分を丁寧に継続し、安定した成長をお届けしますのでご安心ください。

日銀の「長短金利操作付き量的・質的金融緩和(異次元緩和)」が終了し、総裁のコメントからは「短期金利を主たる政策手段とする普通の金融調整」の時代になりました。政策に右往左往せず将来の曖昧さと上手に付き合いながら、個人の意思と意欲で資産形成する時代の到来です。当社は「長期投資家デビュープロジェクト」などを通して意欲ある長期投資家の育成に挑戦しますので周囲の方々にご紹介いただければ幸いです。

今月は世界を飛び回っている国際派ビジネスパーソンの方々をお招きして社内勉強会を行いました。北欧の水産企業の方からは新興国で進行中のタンパク質(魚肉・養殖飼料)争奪戦の状況を、元GAFA日本法人執行役員の方からは出張先で体感される砂漠化のお話と国内の水源地を保全することの大切さについて貴重な知見をいただきました。実体経済についての格好いい大人の体験や感性から将来予測に関する多くのヒントをいただいています。

※さわかみファンドにおけるリスク・手数料については、ページ⑥に記載の「ご留意事項」をご覧ください。

ファンド情報 2024年3月28日現在

顧客数(直販分)	118,005名(直近1か月 +21名)
定期定額購入 契約数	34,063名(全体比28.9%)

定期定額購入サービススケジュール

受付締切日 (金額変更・中止)	2024年 4月17日(水)
振替日 (引落日)	2024年 5月1日(水)
約定日 (買付日)	2024年 5月13日(月)

約定日(買付日)とは…
振替日に引き落とされた金額によって、実際に『さわかみファンド』の買付が行われる日(約定日の基準価額が約定価額となります)

さわかみ投信からのお知らせ



長期投資を通して、
ともに日本を変えましょう!

私たちの考える長期投資とは「投資を通じて、私たちの未来を創り出すような夢溢れるビジョンを持った企業を応援すること」です。

そして、当プロジェクトが1つのきっかけとなり「投資とは本来社会づくりにとっても大切である」ことを広めていきたいと考えております。

皆さま、是非とも応援のほど、よろしくおねがいします。

※プロジェクトの参加には
応募条件があります。

プロジェクト概要はこちら

